

長金武節

四	マ
老	
四	ジ
尺	
上	フ
老	
四	
○	
四	
老	
四	
上	
○	ミ

上			
老			
四	ワ		
上			
尺			
四	キ		
老			
上		テイ	
尺			
上			
○			
上			
尺			
工			

合	タヌ		
○			
合	ム		
尺		ツイ	
工			
合			
老			
上			
○			
上			
尺			
工			
上			
○	フワ		

上				
老				
四				
上		ム		
老				
上			ラ	
尺				
工				
合				
尺				
工				
合				
尺				
工				
五				

工	ヤ			
尺				
上				
尺				
上				
老				
四			ナ	
上				
尺				
四			マ	
老				
四				
老				ドウ
四				
尺				

上	ツイ			
老				
四				
○				
四				
合				
老				
四				
○	チャ			
四				
上				
四				
乙				ル

合				
○	ヨウ			
合				
尺				
工				
合		ン		
老				
四				
○				
ナ				

一、恋し津波村や知らねども親子
 肝の思出しど道しるべと思て
 とまいどまいに行きゆる旅立ちの袖に
 掛かる白玉や降らぬ夏ぐれか
 歩で歩まらぬ山路ふみ分けて
 頼む津波村や今ど着きやる

組踊「花売の縁」の道行曲として演奏する時は
 上記の歌詞を間に入れて歌う。